「情報公開文書」

研究課題名：AI による術前血糖管理入院患者の術後合併症・生命予後予測因子の解析
倫理審査担当：国際医療福祉大学千葉地区倫理審査委員会
承認日：西暦 2026 年 7 月 28 日　　承認番号：26-CN-014
研究期間：西暦 2026 年 7 月 28 日～西暦 2030 年 3 月 31 日

１．研究の対象

2020 年 3 月 16 日～2026 年 3 月 31 日までの期間に国際医療福祉大学成田病院において、悪性腫瘍を合併し、手術前の血糖コントロールを目的として入院された糖尿病患者の方。

２．研究目的・方法

研究目的

悪性腫瘍を合併し、手術前の血糖コントロールを目的として入院された糖尿病患者様のデータを用いて、術後の合併症や生命予後に関連する因子、およびそれらの関連パターンを解析することを目的としています。本研究の成果により、将来的には術前血糖管理における適切な介入の判断基準やタイミングに関する臨床的な指針（ガイドライン）の一助となり、がん治療における周術期管理の質向上に貢献することを目指しています。

研究方法

本研究は、過去の診療記録のみを調査する「後方視的観察研究」です。対象となる患者様の診療録（電子カルテ）から、入院時の基本情報、血液検査などの検査データ、手術および麻酔の記録等の必要な臨床情報を後方視的に抽出・集計し、統計解析や人工知能（AI）を用いて解析を行います。 本研究のために、患者様に新たなお手続きや検査、費用などのご負担をお願いすることは一切ありません。また、抽出したデータは氏名などの個人情報を削除して厳重に管理（仮名加工化）した上で解析を行います。

３．研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、診断名、病期、基礎疾患、生活習慣、服薬内容入院期間、生存期間、術後合併症、栄養状態　等
試料：身長、体重 BMI 、血液検査（HbA1c、血糖値、血算、生化学検査、腫瘍マーカー、Lp(a)、ApoB、ホモシステインなど）、冠動脈石灰化スコア、内臓脂肪面積、CAVI、ABI、体組成（BIA 法）、認知機能（MMSE）、握力　等

４．個人情報の取り扱いと倫理的事項

研究データから、患者様を特定できる情報(お名前や住所、ID など)は削除した状態で研究を実施いたします。この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、要約したデータして利用され、個人情報等が公になることはなく、患者様のプライバシーは守られます。なお、 この研究は、個人情報保護法にも準じて定められている国の定める倫理指針に従い、当大学の研究倫理審査委員会の審査・承認を得て実施しています。

５．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

本研究に関するお問い合わせ（本研究への協力に同意されない場合を含む）連絡先：

住所： 〒286-8520 千葉県成田市畑ケ田 852
電話： 0476-35-5600
担当者の所属・氏名： 麻酔科　看護師 奥山 直美 ・ 吉岡 友美

研究責任者：
国際医療福祉大学　糖尿病・代謝・内分泌内科　竹本　稔